NS418

AppDefenseとCarbon Black PSCで VMware SDDCを守り抜こう

カーボン・ブラック・ジャパン株式会社 テクニカルディレクター エバンジェリスト 李 奇 リチャード

#vforumjp

vmware



データセンターのセキュリティ課題



分散化された、変化の多い環境

アプリがより変化の速い、多い、分散化される ようになり、守り難くなっている



数多くのセキュリティツール

セキュリティチームとITチームは多くのツール を運用管理する必要



アプリのライブサイクルが短い

開発時間の短縮によりリリースまで十分にテスト 出来ない可能性が高く、セキュリティリスクも増



対応に時間が掛かる

其々のツールが独立しており、情報が統合 されないため、対応に時間が掛かる

データセンター:サイバー攻撃の最も狙われる対象

Everincreasing Attack Surface





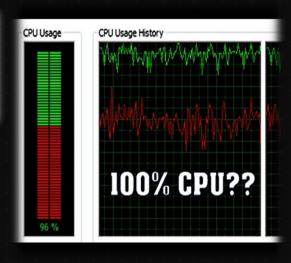
データセンターへの脅威 は増え続けています

- 攻撃者は検知されず、データセンターに 長く潜み続ける
- 攻撃の横展開、組織内、組織外への感染 拡大
- PowerShellを悪用する非マルウェア・ ファイルレス攻撃はAVでは検知できない
- インシデントレスポンスへの対抗措置
- 仮想通貨のマイニングに悪用される事も

従来のセキュリティの限界







非マルウェア攻撃・ファイルレス攻撃に 対応出来ない EDR機能を備えてない;可視化ができない

システムのリソース を過度に使う

APPDEFENSE

- 正常な振る舞いの検証にフォーカス
- ポジティブセキュリティモデル:許可するものを定義して、それ 以外の振る舞いを検知、ブロック、レスポンス
- サポート環境: vCenter® 6.5+, vSphere® 6.5a
- 「Security Scopes」で許可するアプリを定義
 - 一つの「Scope」には許可するサービス、振る舞い、ルール、そして仮想サーバーを含まれる
 - 「Discovery mode」で振る舞いをモニタリングし、記録出来る
 - その後「verify and protect mode」に移行し、エンフォースメントを実現

vmware Carbon Black.

AppDefense

Cb Defense for VMware



SDDCに特化した セキュリティ

仮想環境を活用して可視化を拡張 し、パフォーマンスを犠牲にせず セキュリティを強化する



優れた プロテクション

アプリ中心のセキュリティモデ ルでアプリコントロールと振る 舞い検知・防御、更にEDRの統 合を実現

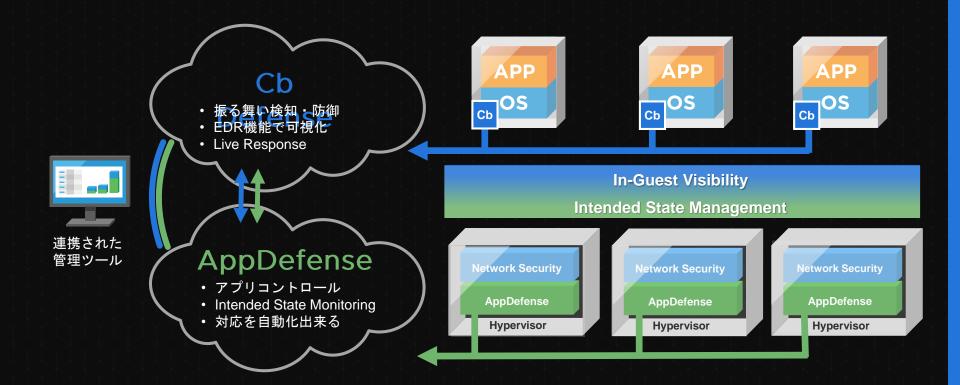


簡素化された 運用管理

ソリューションの連携でITとセ キュリティ両チームで可視化領域 を共有し、自動的なワークフロー を実現

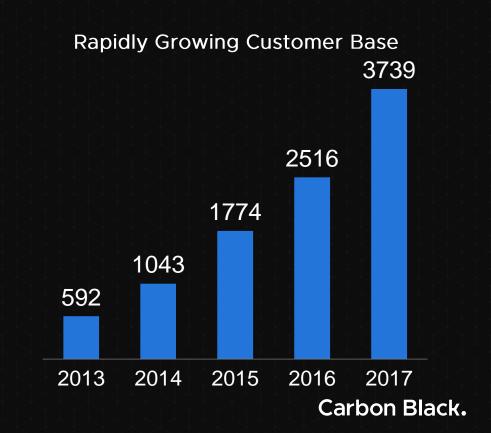
ADVANCED SECURITY FOR ALWAYS-ON ENVIRONMENTS

仮想データセンター環境のためのセキュリティ



ENDPOINT SECURITY PIONEER AND LEADER





データを活用して、セキュリティライフサイクルを実現

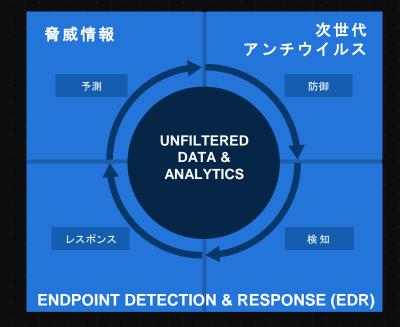
従来のアンチウイルス

防御だけに着目



Carbon Black

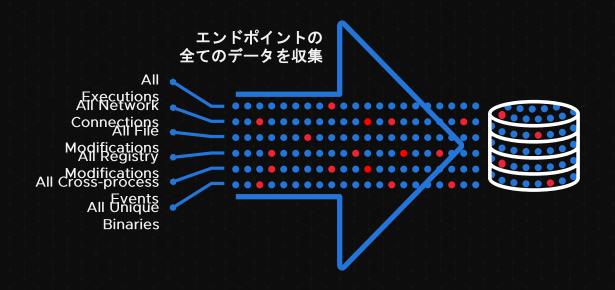
セキュリティライフサイクルに注目



Carbon Black.

「UNFILTERED」エンドポイントデータ

攻撃の痕跡を見逃さない



最も役に立つセキュリ ティデータはエンドポイ ントのデータ

継続的に:

攻撃を完全に可視化

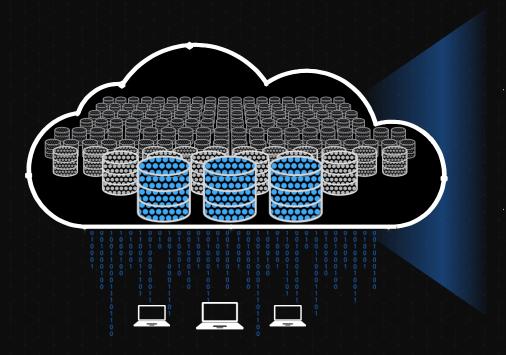
フィルタなし:

既知&未知の攻撃を検知 し、防御

集中的に保存:

データをクラウドに保存し、常に解析されて、他 社ソリューションとの連 携も簡単に出来る

どのくらいのデータを収集されている?



60TB/day Unfiltered data

analyzed

8.6M/sec (372B/day)

Security events processed

~10X

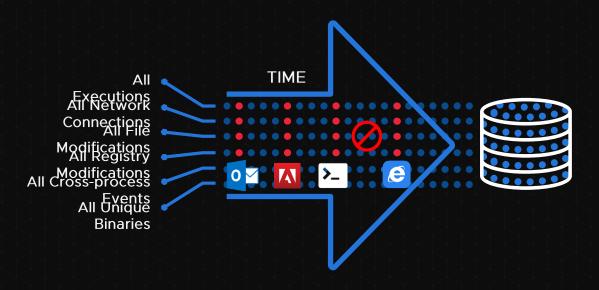


~10x greater transactional volume than Apple iMessage (40B/day)

Carbon Black.

2. STREAMING ANALYTICS

ストリーミング:時間軸で前後の動きと関連付けし、「点と点を繋ぐ」ことで正しい解析結果に導く



一つの時刻だけで判断せず、 前後の動きを繋いで解析

既知の攻撃手法、未知の攻撃手法、両方とも検知、防御出来る

クレジットカード詐欺の検 知等で使われた「Event Stream Processing」の手 法を活用

3. EXTENSIBLE & OPEN ARCHITECTURE





OPEN APIS で簡単に 他社ソリューションと 連携可能

120 以上の他社 ソリューションとの連 携が既に実現している

CB PREDICTIVE SECURITY CLOUD

CB CB DEFENSE CB CB CB CB CB CB **THREAT** PROTECTION RESPONSE **DEFENSE** FOR VMWARE LIVE OPS **WORKLOADS RESPONSE FUTURE SIGHT** Virtualized On-Demand Cloud Workload Threat Hunting + ON-PREM **SERVICES** ON-PRFM Next-Gen AV + Managed Threat OR CLOUD Datacenter SecOps Security **EDR** Application **EDR** Hunting Service • • • Security Threat Hunting + Control **TODAY** 2018 **FUTURE CB PREDICTIVE** SECURITY CLOUD SINGLE SINGLE SINGLE **AGENT** CONSOLE DATASET COLLECTIVE INTEL

QUICK DEMO

vmware

+ Carbon Black.

AppDefense

ポジティブセキュリティモデル 許可するアプリの振る舞いを モニタリング 自動的にレスポンス



Cb Defense for VMware

Native Security
Shared Visibility
Common Source of Truth
Shared Context
Common Tools

仮想環境を狙う高度な攻撃を

阻止

真のEDR機能を提供

Live Responseで迅速対応



ADVANCED SECURITY FOR ALWAYS-ON ENVIRONMENTS

Benefits for IT Teams



データセンターに 適したセキュリ ティ

- システムへの影響を最小限にし、 パフォーマンスとセキュリティの 両立を実現
- 組織の縦割りを減らし、セキュリ ティチームとの協業を促進
- 自動化やオーケストレーションに よってサービスの中断を避ける



優れた可視化

- データセンターで動作するアプリ、 プロセスの可視化を実現
- 可視化によって、リソースの最適 化にも繋がる
- 可視化によってガバナンスや監査 をより効率的に対応可能



簡素化された 運用管理

- ・ 運用管理の負荷を軽減できる
- VMwareの連携によってワークフローの自動化ができる
- ITワークフローにスムーズにセ キュリティを統合

Benefits for Security Teams



データセンターに 適したセキュリ ティ

- 攻撃を受けるポイントを劇的に 縮小させる
- 高度な攻撃からミッションクリティカルな資産を守る
- レスポンス時間を短縮できる。



優れた防御ス キーム

- ・ 未知の脅威を検知し、複雑な攻撃を阻止できる
- エンドポイントやアプリのコン テキストを把握しているので、 より正しい対応が出来る
- データセンターに潜んでいる脅威を積極的に見つけ出せる



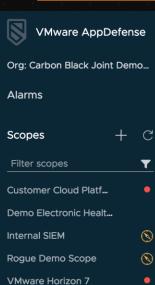
簡素化された 運用管理

- セキュリティツールの統合に よって複雑な運用を簡素化
- 自動的に対応することでレスポンス時間を短縮
- IT組織の縦割りを減らし、セキュリティチームとITチームとの協業を促進

KEY TAKEAWAYS

- ・AppDefenseとCb Defenseの連携によって、仮想データセンターの 環境に強固なセキュリティを実現できます
- Cb DefenseがエンドポイントからUnfilteredデータを収集し、Streaming Analyticsで解析を行い、未知の脅威・攻撃を検知・阻止できます
- vSphere Platinum EditionにはAppDefenseが標準で付属しています
- 期間限定でCb Defense for VMware (上限100ライセンス)を無償で提供するキャンペーンが実施されています

APPENDIX





Parent Process details

Process SHA256:

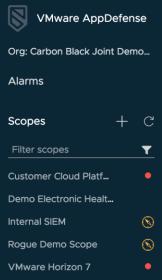
CLI:

NEXT

Alert Score:	7	_	Scope:	VMware Horizon 7					
Triggered by:	Cb Defense		Service:	Composer					
Threat Category:	NON_MALWARE		Member:	cb-demo-compose					
MD5:	097ce5761c8943436	1c89434367598b34fe32893b							
Path:	C:\Windows\System3	bws\System32\WindowsPowerShell\v1.0\powershell.exe							
CLI:	"C:\Windows\System	dows\System32\WindowsPowerShell\v1.0\powershell.exe"							
Details Threat Info Alarm details									
Reason:		The application powershell.exe read memory from a system security process (Isass.exe). This may have included user credential or password information. A Terminate Policy Action was applied							
Genrated on:	Aug 17, 2	2018, 2:11:01 AM							
Last received:	Aug 17, 2	Aug 17, 2018, 2:11:01 AM							
CB Defense alert I	D: 6L7BBV	6L7BBVKN							
OS:	Window	vs Server 2016 x64							
Remediation statu	s: :-								

20a7eb74efd23933a5c0887d3d8ce66fea009a6cd257508cb4b0eb70f8d27c57

C:\Windows\System32\RuntimeBroker.exe -Embedding



⟨								
Alert Score:	7	_	Scope:	VMware Horizon 7				
Triggered by:	Cb Defense		Service:	Composer				
Threat Category:	NON_MALWARE		Member:	cb-demo-compose				
MD5:	097ce5761c89434367598b34fe32893b							
Path:	$\label{lem:c:windows} C:\Windows\System 32\Windows\PowerShell\v1.0\powershell.exe$							
CLI:	"C:\Windows\System32\WindowsPowerShell\v1.0\powershell.exe"							
Details Threat Info Threat Indicators 5 indicators								
Process Name	TTP		Sha256Hash					
powershell.exe	READ_SEC	URITY_DATA	ba4038fd20e474c047be8aad5bfac	db1bfc1ddbe12f803f473b7918d8d819436				
powershell.exe	HAS_PACK	ED_CODE	ba4038fd20e474c047be8aad5bfac	db1bfc1ddbe12f803f473b7918d8d819436				
powershell.exe	MODIFY_PI	ROCESS	ba4038fd20e474c047be8aad5bfac	db1bfc1ddbe12f803f473b7918d8d819436				
powershell.exe	RAM_SCRA	PING	ba4038fd20e474c047be8aad5bfac	db1bfc1ddbe12f803f473b7918d8d819436				
powershell.exe	POLICY_TE	RMINATE	ba4038fd20e474c047be8aad5bfac	db1bfc1ddbe12f803f473b7918d8d819436				

